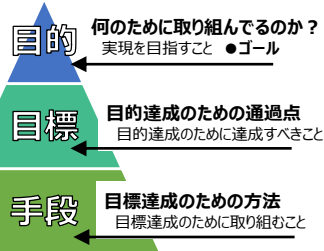


学校教育目標

自律 自ら学び 共に育つ 共生



教育の目的 (教育基本法)  
・人格の完成  
R3\_中教審答申  
・全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現  
沖縄県学推本部会議  
・自立した学習者の育成  
石垣市教育委員会  
・「勇気づけの教育」推進



目指す子どもの姿  
■ 目標に向かってねばり強く取り組む子ども ~気づき、考え、行動することができる~  
■ 互いに認め合い、協働する子ども ~ちがいを認め、よりよく関わることができる~

本年度重点目標  
夢育で自分力アップ！ ~自己有用感を感じ、自己肯定感を高める~

GIGAスクール推進  
■ 一人一台端末を活用し、指導の個別化と学習の個性化を推進  
■ 「慣れる」→「学校で活用」→「家庭学習での活用」と段階を踏み、学びの機会を保证 ※コロナウイルス対応、登校しづり対応・・・  
■ ICT活用による主体的、協働的な学びを実現  
■ 学習者用デジタル教科書実証事業 (生活科・理科) 参加

石小職員のグランドルール  
1 手段が目的になっていないかを常に問う  
● 「目的」を共通理解 「目標」を明確化 「手段」を共通実践  
● 「なぜか？本当か？大切か？」  
2 教職員から自律・共生  
● 自分のアイデアで  
● 多様な考えを取り入れて

取組内容

PDCAサイクルの確立  
・課題の明確化と改善策の確実な実施  
・「なぜか？本当か？大切か？」の視点で

カリキュラムマネジメントの充実  
■ 人的・物的な教育資源を効果的に活用  
・地域行事の理解と参加 ・地域講師からの学び

教科横断的な視点で学習内容を配列  
・学校教育目標実現に向けた視点  
・総合的な学習の時間 ・情報活用能力

キャリア教育  
■ 県の目指す児童像 自分で考え、計画して行動に移すことができる児童  
■ かかわる力 ■ 振り返る力 ■ やりぬく力 ■ みとおす力  
■ 本校キーワード 「夢育」「なりたい自分」「自分らしく」「まずやってみる」  
■ ドリームパスポートの効果的活用 ・夢への扉シート ・夢への扉掲示板

働き方改革の推進  
■ 踏襲は退歩、挑戦こそ前進  
・本当に必要な業務か、常に問い直す姿勢を持つ  
■ 時間外労働削減のみではない  
・単なる時短ではなく、無駄を省いて質を高める  
■ 次の仲間のために  
・次の世代のために今の我々が業務を見直し、標準化、効率化を進める  
■ 保護者との連携 スクールガイド発行、効率的な連絡体制

校内研究  
「目標に向かって主体的に学び合い、自分力を高める児童の育成」  
～ 一人一台端末を活用した授業を通して ～  
■ 一人一台端末の日常的な (文房具としての) 活用  
■ 一人一台端末活用ガイドラインの作成  
■ Web-QUや児童質問紙調査等を活用した自分力比較  
■ 主体的に取り組むための方策 (AIドリル等有効なアプリの検証)  
■ 有効な学び合いを実現するための方策 (有効なアプリの検証)  
■ 効果的な全体研究会の実施  
■ 週時程、教科担任制等を含めたカリキュラムマネジメントの工夫

自ら学ぶ  
■ 自学自習力を育む家庭学習 「夢育ノート」の活用  
・「なりたい自分」を意識しながら、授業で身に付けたことを家庭学習に生かす、家庭で学んだことを授業に生かす学習サイクル  
・低学年：学習の土台 ・中学年：自主的な学習  
・高学年：主体的・計画的な学習  
● しゅくだい ● がっちりメニュー ● わくわくメニュー  
■ 健康・体力の向上 ・新たな生活様式 ・「食べて、動いて、よく寝よう」  
・てくてく徒歩登校 ・お弁当の日 ・ゲーム、スマホの適正化  
■ 運動遊びの日常化 ・全校なわとび ・校舎ピロティ活用  
■ 危険回避能力の育成 ・感染症や災害に対応するための安全教育  
■ スポ少活動の適正化 ・野球、サッカー、バレー、ミニバスケ

「授業改善」の推進  
■ 問いを持ち、主体的に学ぶ授業の推進  
・「人は教えてもらえなかった瞬間、考えないスイッチが入る」  
■ 生徒指導の4つのポイントを活かした授業の推進  
①規範意識 ②自己存在感 ③共感的な人間関係 ④自己決定の場  
■ 授業のUD化推進 ・学習環境の整備 ・参加→理解→習得→活用  
■ 教科担任制の導入推進  
■ 単元を見通した授業デザイン  
■ 評価場面の設定による諸評価の確実な実施  
■ ルールでありマナーでもある学習規律は徹底よりも納得  
■ 夢の子タイムの計画的な実施  
・タイピング、AIドリル、計算、読書、漢字、音読  
■ AIドリル活用による学習履歴 (スタディログ) の利活用

共に育つ  
■ 支持的風土づくり ①安心 ②所属 ③承認 ④自律  
■ 生徒指導の充実 ・信頼関係を基盤とした体制づくり (チーム石小)  
■ 特別活動の充実 ・計画的な学級活動、児童会活動  
■ 道徳教育の充実 ・考え議論する道徳の推進  
■ 異文化理解の充実 ・外国語 (活動) を中心とした取組推進  
■ 特別支援教育の充実 ・組織的な対応の充実 ・関係機関との連携  
■ 不登校児童への対応充実 サポートルーム設置、ICT活用  
■ 地域との連携充実 ・ふるさと祭り ● 地域へ出かける ● 体験から学ぶ  
■ SDGs (持続可能な開発目標) の実現に向けたESD (持続可能な開発のための教育) の推進 ・生活科、総合的な学習の時間を核とした単元配列の工夫、地域の環境教育充実

教職員の資質能力・指導力の向上

■ 沖縄県教職員等育成指標の周知・活用  
■ 校内研修 (校内OJT) の充実  
■ 服務規律の徹底  
■ メンタルヘルス対策の充実  
■ 地域との連携

目標設定・評価によるモチベーションの向上 職員との信頼関係の確立  
教育行政情報 (文科省・沖縄県・八重山地区・石垣市)、教育情報誌・新聞・web情報の共有  
コンプライアンス・リーダーの活用  
勤務時間の見える化・適正化 (勤務時間外労働の縮小)、負担感軽減の工夫  
学校だより「夢の子」の配布、学校ホームページによる情報発信、地域行事への参加・協力